



~今月の特集~ 「高砂市を知っていますか？」 PART 3

地域資料「石」 ← 高砂の石を知っていますか？

高砂と言えば何を思いつきますか？

高砂市の名産・特産品に、焼きアナゴ・高砂にくてん・柏餅・高砂染、そして松右衛門帆をあげられる方も多いと思います。そのほかに日本三奇の一つ「石乃寶殿」や、その周辺の竜山連山からとれる「竜山石」も有名です。竜山石は宝殿石ともよばれ、市内の史跡に多くみることができ、古くは石棺にも使用されたり、現在でも建築・造園用の石材として広く利用されています。

~日本三奇を知っていますか？~

いつ、だれが、何のために、どうやって作ったのか？

不思議な石造物が日本にはあります。

日本三奇と呼ばれ、宮城県塩竈市御釜神社の「四口の神釜（よんくのしんかま）」、宮崎県高原町霧島東神社の「天之逆鉾（あまのさかほこ）」、そして兵庫県高砂市阿弥陀町生石神社の「石乃寶殿（いしのほうでん）」です。

水面に浮かんでいるように見るところから「浮石（うきいし）」ともいわれています。横約6.5m、高さ約5.6m、奥行約7.5m、重さ約500tの巨大な石造物です。

そんな不思議な石が高砂市にあることから、地域資料として石の本を集めています。郷土コーナーの棚No.23に並んでいるので、一度手に取ってみませんか？



《特別館内整理期間に伴う休館のお知らせ》

6月4日（月）から6月13日（水）までの期間、
年に一度の特別館内整理を行うため休館いたします。



それに伴い、貸出期間を変更します。

期 間：5月21日（月）～6月3日（日）

貸出期間：4週間以内

上記期間に借りられた本の延長貸出は出来ませんので、ご了承ください。なお、システムの都合上、5月21日（月）より、それまでに借りられている本も延長できなくなります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※貸出冊数は、ひとり10冊です。

※6月14日（木）から貸出期間2週間以内に返りますのでご注意ください。

～うたがたり～

ことね さんによる
アイリッシュハープの
演奏とともに朗読、歌
声を楽しむ演奏会を開
催します。
小さいお子様から大人
まで楽しんでいただけ
る内容です。お気軽に
ご参加ください。



ことね



語り・うた・ハープによる読み聞かせアンサンブル

日時 2018年5月6日 (日) 14:00～

会場 高砂市立図書館 2階 屋上テラス

(雨天の場合は、2階多目的スペース)

演目 「ぴよんぴよんぱんのかばんです」
ほか



～たくさんの方の参加をお待ちしています～

※5月の休館日は、7日(月)です。

★児童向け行事（申込み不要・無料）★

場所：おはなしのへや

『えほんのじかん』（毎月第1土曜日）

5月 5日（土）14時～[約20分]

対象 3, 4歳から ※参加は子どものみ

『おはなし会』（毎月第2・3土曜日）

5月12日（土）14時～[約30分]

5月19日（土）14時～[約30分]

対象 5, 6歳から ※参加は子どものみ

親子で楽しむ

『えほんとおはなしの会』（毎月第3水曜日）

～わらべ歌と絵本の世界～

5月16日（水）10時～

わらべ歌あそび、絵本、紙芝居、折り紙など
※親子で参加できます。

『親と子で楽しむ わらべ唄』（毎月第4木曜日）

5月24日（木）10時半～11時

定員 10組 ※親子で参加できます。

高砂市立図書館 創立60周年イベント

高砂市立図書館 講演会

後期高齢期を明るく 楽しく過ごすために

平成30年 5月20日（日）

午後2時～3時30分

人生百年時代ともいわれます。有り難い反面、そこにはいろいろな問題もあります。認知症の不安や人の世話になる悲しみ。その一方、老いが深まるにつれて、明るく楽しく幸せに生きている人もいます。そういう人たちの生き方を研究した結果、「老年的超越」という言葉も生まれています。そういう人たちの生き方の特徴や認知症への向き合い方など、「後期高齢期」の過ごし方を、幅広く多角的に、そして

楽しくお話してみたいと思います。

人生は、最後の最後を心晴れやかに生きるのが肝心だと思います。

(藤井)

講師 藤井 義正 氏 (元兵庫県高齢者放送大学学長
(現在、晩晴塾代表))

場 所 高砂市立図書館 2階 多目的スペース

定 員 40名

申 込 5月1日(火)10時からお電話またはカウンターにて

高砂市立図書館 079(432)1355



『えほんのもり』（毎週火曜日）

10時～と10時半～[約20分] ※同じ内容
図書館員による絵本や紙芝居の読み聞かせ
※親子で参加できます。

※「らいぶらり高砂」は『高砂市立図書館ホームページ』に掲載しています